

## 安全なまちづくりに関する市民及び地域防犯活動団体への意識調査について

## 1 実施目的

犯罪の起こりにくい安全なまちを目指して、市民等の治安に対する意識や安全・安心なまちづくりに対する意見、要望を把握し、「第5次広島市安全なまちづくりの推進に関する基本計画（以下「基本計画」という。）」における方針及び施策等検討の基礎資料とする（なお、基本計画改定時に毎回、同内容の調査を実施している。）。

## 2 調査概要

## (1) 調査対象・方法

## ア 調査対象

## ①市民意識調査

本市在住の18歳以上の者3,000人を無作為抽出。

## ②地域防犯活動団体への意識調査

平成29年から令和6年の間に「広島市安全なまちづくり功労者表彰」を受けた99団体

## イ 調査方法

- ・ 調査票による無記名アンケート形式とする。
- ・ 調査票は対象者に郵送し、返信用封筒による調査票の返送又は専用フォームによるインターネット回答により回収する。

## (2) 質問内容・質問数

質問内容は、経年変化の比較を行うため全体的な設問変更は行わないが、社会情勢の変化により増加傾向にある犯罪（SNS型投資詐欺、自転車盗など）や新規施策（防犯機能付き電話等設置補助）に係る設問を適宜加える。

また、回答率向上のため、類似項目の集約、基本計画策定への活用が見込めない設問の削除、選択率が特に低い選択肢の削除などにより設問数を絞り込む。

市民アンケート（42問）	地域防犯活動団体アンケート（31問）
1 回答者の性別、年齢等の属性（4問）	1 団体の組織・活動状況と活動継続への課題（15問）
2 本市の治安に対する所感や意見（11問） ・ 犯罪への不安 ・ 地域の治安状況の受け止め・意見 ・ 自衛手段、強化してほしい取組	2 活動地域の治安への認識、住民自らが行う必要のある対策（7問） 3 行政・警察に希望する取組や支援（2問）
3 本市安全施策への認知・地域活動への参加状況、これらへの意見（27問） ・ 各種施策や地域防犯活動の認知状況 ・ 地域防犯活動への参加状況や課題 ・ 個別の犯罪や対策への意見 （特殊詐欺、SNS型詐欺、自転車盗、防犯カメラ設置、再犯防止など）	4 個別の犯罪や対策への意見（7問） （防犯カメラ設置、繁華街での対策、再犯防止など）